

美術科 学習指導案

北海道教育大学附属函館中学校 美術科

1 題材名 『楽しく伝える』～愛情たっぷり函館弁当～（第1学年）

2 題材について

本題材では、北海道新幹線の開業を目前に控え、私たちの街【函館】に着目し、企画商品（駅弁）を開発する取組を行うものである。地域素材を使った内容構成や観光地函館をPRするパッケージデザインなど、生徒自身による課題発見を促し、分析させながら、イメージを形にするプロセスを共同制作で追究していく。

3 本時の目標

- ・他の班の発表に関心を持ち、主体的に見方や理解を深めようとしている。【美術への関心・意欲・態度】
- ・感性や想像力を働かせて、他の班の発表から、意図などについて理解や見方を深めている。【鑑賞の能力】

4 本時における「消費者教育で育むべき力」および学習指導要領の「内容」

領域	①消費者市民社会の構築に関する領域
項目・目標	イ・持続可能な社会の必要性に気づき、その実現に向けて多くの人々と協力して取り組むことができる力
目標を構成する要素	2) 多くの人々との協力的な取組・態度
学習指導要領の「内容」	<p>A（2）イ「他者の立場に立って、伝えたい内容について分かりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練る」</p> <p>ウ「用途や機能、使用する者の気持ち、材料などから美しさなどを考え、表現の構想を練る」</p> <p>B（1）ア「作品などに対する思いや考えを説明し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げる」</p>

6 本時の学習活動

学習活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
○学習内容を確認する。	○本時の学習目標を伝える。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">商品開発</div> 創造的なプレゼンで、想像力を豊かにし、新しい発見をしよう。		
○各プロジェクトチームの発表を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・チームリーダー（1） （全体発表） ・デザイナー（1） （デザイン説明） ・記録担当（1）（記録） ・広報担当（1）（撮影） 	○発表場所を確認させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ一人ずつ役割を持たせる。 ・自分たちの考えが効果的に伝わるプレゼンを検討させる。
○代表チームプレゼン （1チーム5分） <ul style="list-style-type: none"> ・3チームが同時発表 ・残り6チームはプレゼン分析 	○発表内容について、疑問点や気づいたこと等のメモをとらせながら聞かせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞きながら生まれた疑問を付箋に記入させる。 ・効果的な部分・疑問部分 記入 ・話し合いの分析結果をタブレットに記録させる。
○インタビュー・分析時間（3分）	○付箋を基に、意見交換させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・重要度や関連性で付箋の広げ方を工夫させる。
○続いて2回目プレゼン・3回目プレゼン		
○発表後、各プロジェクトチーム戦略会議 <ul style="list-style-type: none"> ・付箋を並べる。 	○付箋を基に、考えが深まったことや広がったことを自分の言葉で分析・改善させ、発表させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・広報担当に映像をアップロードさせる。
○分析・振り返りを発表交流（抽出チーム）		
○本時のまとめをする。		

7 評価

- ・各チームの発表に関心を持ち、理解を深めようとしている。【美術への関心・意欲・態度】
- ・各チームの意図を理解し、創造的な表現の工夫を味わい、自分なりの見方を深めている。

【鑑賞の能力】